

令和8年4月に小学校入学予定のお子様と保護者様

今、受けられる予防接種をチェック！



定期予防接種のお知らせ

● 麻しん風しん予防接種(MRワクチン)第2期を受けましょう！

麻しん・風しんはともに、口や鼻などからウイルスを吸い込むことで感染する病気です。また、人にうつしやすい病気で、1人がかかるとまわりの人に広がってしまうこともあります。ワクチンを接種することで、麻しん・風しんに対する抵抗力を高めることができますので、早めに接種しましょう。

接種期間**令和8年3月31日まで (小学校就学前の1年間)**

※この期間を超えると、原則、全額自己負担になります。

約11,000円相当の
ワクチンを
無料で
接種できます。**接種
スケジュール**

● 日本脳炎、五種(四種)混合ワクチンの接種はお済みですか？

日本脳炎、五種(四種)混合ワクチンの接種期間は、**生後90か月(7歳半)**までです。
※この期間を超えると、原則、全額自己負担となります。

注意 四種混合ワクチンが販売中止となり、当該ワクチンの取り扱いが少なくなっています。
四種混合ワクチンで接種を完了できない場合は、五種混合ワクチンに切り替えて接種することができます。

**日本脳炎
ワクチン**1回あたり、
約8,000円相当の
ワクチンを
無料で
接種できます。**五種(四種)混合
ワクチン**1回あたり、
約22,000円相当の
ワクチンを
無料で
接種できます。ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・
Hib感染症(五種混合ワクチンのみ)を
予防するワクチンです。

※本状と行き違いで、すでに接種された方はご容赦ください。(再接種の必要はありません。)
また、岐阜市外に住民票がある方は、お住まいの市区町村にお尋ねください

裏面もチェック！

1 接種を受けたいと思ったら

医療機関を検索して
まずは予約！

岐阜市公式HP



定期
予防
接種



接種する前にこちらを確認
して、行ってくださいね！

市外・県外で接種する場合はこちら→

- 市外で接種する場合は、接種時に岐阜市の発行した予診票が必要です。
- 県外で接種する場合は、事前に申請が必要です。
詳細はお問い合わせください。



▲市外で予防接種
を希望される方へ

2 接種時に必要なもの

- 母子健康手帳
- 予防接種予診票
- 岐阜市の住所、氏名、生年月日が
わかるもの

Q：どうして母子手帳が必要？

A：これまでの接種記録の確認や、今回の
接種を記録するために必要です。

▶大学の入学や海外留学、就職をする際に
予防接種をきちんと受けているか、
確認されることが多くなっています。

3 接種前の注意

当日は、朝からお子さんの状態を観察し、ふだんと変わったところのないことを
確認するようにしてください。

以下の人は接種を受けることができません。

- 明らかに発熱（通常37.5℃以上をいいます。）がある人
- 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシー
（通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。）を
起こしたことがある人
- その他、医師が不適当な状態と判断した場合

予防接種のメリット

- ① 感染症にかかりにくくする ▶重い症状になるのを防ぐ可能性が高くなる
- ② 社会に感染症が広がるのを防ぐ

子どもは成長とともに外出の機会や、他人と接触する機会が多くなり、感染症にかかる可能性が高くなります。
予防接種を、お子さんの健康に役立ててください。

●問い合わせ先●

☎058-252-7187

岐阜市保健所 感染症・医務薬務課